

いよいよ  
来年

2019年に固定買取期間の満了迫る!!

「収入減」や「災害」にそなえる

# 賢く電気を

## お使いいただくためのセミナー

(10kW未満の太陽光発電システムを設置された皆さまへ)

2019年11月以降順次、余剰電力買取期間(固定買取制度)が満了となり、買取価格が大きく下がることが見込まれます。

これからは「**余剰電力を有効活用**」できる賢い電気の使用方をお伝えします。

開催日

# 1/20日開催

時間 ●10:30～ ●13:30～

●セミナー終了後、個別相談をお受けいたします。

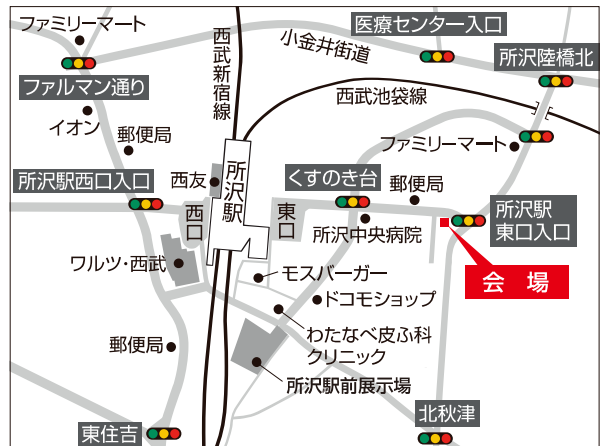
参加無料 | 予約優先 | 各回先着7組(14名様)

ぜひご夫婦でご参加ください。

※定員になり次第締切とさせていただきます。

会場

パナソニックホームズ  
住まいとくらしの情報館 所沢 隣  
新明ビル3階会場  
埼玉県所沢市くすのき台3-18-10



### プログラム

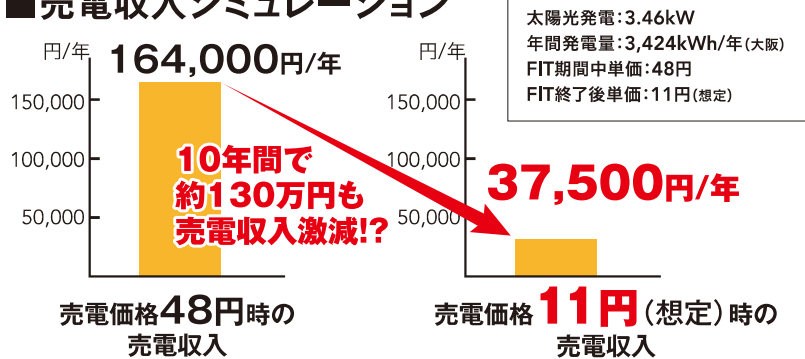
- 電気が使える「安心」(災害から学ぶ)
- ますます電気代の負担が増える!?
- 固定買取の満了って何?どう変わる?
- 太陽光発電 設置10年後の3つの選択
- 住宅用蓄電システムってどんなもの?



お申し込みは裏面ハガキ・お電話で承ります。

# 余剰電力の買取価格が著しく低下します!

## ■ 売電収入シミュレーション



**安心** **快適** **便利** な暮らしのために

これからは『売る』より、  
蓄えて『自家消費』する  
時代です。

経済産業省 調達価格など算定委員会  
「買取期間終了後の売店の便益として、現時点においては11円/kWh程度を想定することとしました。」  
平成28年2月22日「平成28年度調達価格及び調達期間に関する意見(案)」(抜粋)  
出典: 経済産業省ウェブサイト  
([http://www.meti.go.jp/committee/shotatsu\\_kakaku/pdf/report\\_005\\_01\\_00.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/shotatsu_kakaku/pdf/report_005_01_00.pdf))

## 最近、災害が増えていませんか!?

災害が起きた時の避難は「家が壊れたからするもの」とは限りません!  
避難理由には、「ライフラインが使用できない」ことが多いと言われています。

例えば、万一の停電に備えながら節電できる『蓄電池』はくらしの安心アイテム。

いつくるかわからない  
「もしもの時」に  
『そなえる』が  
大切です!

停電時に使用できる 機器・時間の目安 (満充電時)

※1日に最低限必要と思われる目安使用時間から、消費電力を算出。

例えば9.8kW容量なら、これらの機器が3日間しよう可能

50W×24H 冷蔵庫	5W×2H/日 スマホ充電×4台	100W×3H/日 液晶TV	50W×5H/日 照明×2台	10W×24H モデム	30W×7H/日 石油ヒーター	50W×5H/日 照明	800W×1H/日 IH炊飯器(3台)
----------------	---------------------	-------------------	-------------------	----------------	--------------------	----------------	------------------------

さらに12kWまでなら

買取価格の低下に、電気料金の負担増に、災害時の停電に、  
「そなえる」ためのノウハウを是非ご夫婦・ご家族おそろいでお聴きください。

パナソニック ホームズ 埼玉西株式会社 TEL.04-2991-2800

〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台3-18-10 新明ビル南館2階

お申し込みは下記ハガキ・お電話にて承ります。

☎ 窓にアキ